

kaneka

カガクでネガイをカナエル会社

2026年3月期 決算説明資料

2026年5月14日(木)
株式会社 **カネカ**



INDEX

2026年3月期 決算サマリー	01
業績概要	02
事業概況	04
ポートフォリオ変革の進捗	09
貸借対照表	10
キャッシュ・フロー計算書	11
設備投資額・減価償却費 / 研究開発費	12
連結業績予想などの将来予測情報	13
株主還元	16

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2026年3月期 決算サマリー

2026年3月期 実績

売上高
8,116億円(対前年+0.5%)

営業利益
329億円(対前年▲17.9%)

親会社株主に帰属する当期純利益
310億円(対前年+22.4%)

- 売上高：過去最高
- 純利益：過去最高
⇒ 政策保有株式縮減が進展
- 営業利益：4Qに営業利益「100億円/Q以上」に回復

営業利益増減要因(対前年比)

(増益要因)

Medical：新製品の拡販および販売地域拡大

Supplement：グローバルでの販売伸長

(減益要因)

Vinyls：アジア市況の低迷

MOD・MS：米国の住宅・建築市場の需要低調が継続

E&I・Fibers：原料高騰の影響など

業績概要

- 売上高、当期純利益 : **過去最高**
- 営業利益、経常利益 : 減益(前年同期比)

(単位:億円)

	2025年3月期	2026年3月期	増減(対前年同期比)		2026年2月10日開示 業績予想 <通期>	対業績予想 <達成率>
			金額	%		
売上高	8,072	8,116	44	0.5%	8,000	101.5%
営業利益	401	329	△72	△17.9%	340	96.7%
経常利益	329	289	△40	△12.1%	283	102.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	253	310	57	22.4%	315	98.3%
営業利益率	5.0%	4.1%				
1株当たり当期純利益	400.91円	501.26円				
1株当たり配当金	130.00円	160.00円				
ROE(自己資本当期純利益率)	5.5%	6.4%				
為替・原料価格						
期中平均レート(米ドル)	152.6円	150.7円				
期中平均レート(ユーロ)	163.9円	174.6円				
国産ナフサ	75,475円	65,025円				

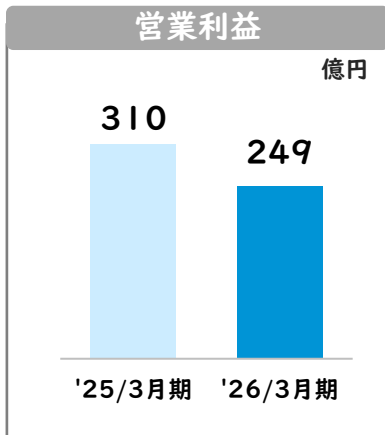
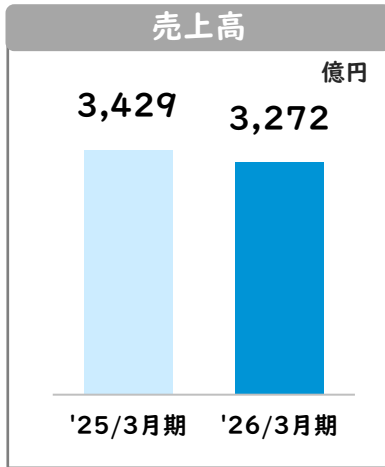
セグメント別 売上高・営業利益

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2025年3月期	2026年3月期	増減		2025年3月期	2026年3月期	増減	
			金額	%			金額	%
Material SU	3,429	3,272	△157	△4.6%	310	249	△60	△19.5%
Quality of Life SU	1,910	1,943	34	1.8%	200	180	△21	△10.4%
Health Care SU	773	830	57	7.4%	134	148	14	10.7%
Nutrition SU	1,950	2,060	110	5.6%	131	137	6	4.9%
その他	11	11	1	5.4%	5	6	0	6.6%
調整額	-	-	-	-	△379	△391	△12	-
計	8,072	8,116	44	0.5%	401	329	△72	△17.9%

※SU: Solutions Unit

事業概況



(Material Solutions Unit)

Vinylsはアジア市況低迷、MOD・MSは米国住宅・建築市場の需要低調が継続 ⇒ 減収減益

Vinyls and Chlor-Alkali

- アジアおよび国内市況の低迷が継続

Performance Polymers (MOD)

- 欧米の住宅・建築市場の需要調整が長期化
- MXなどの高付加価値製品の拡販は進展

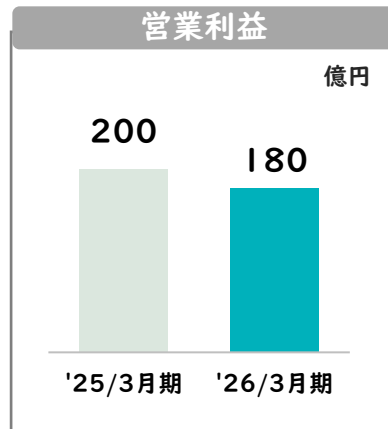
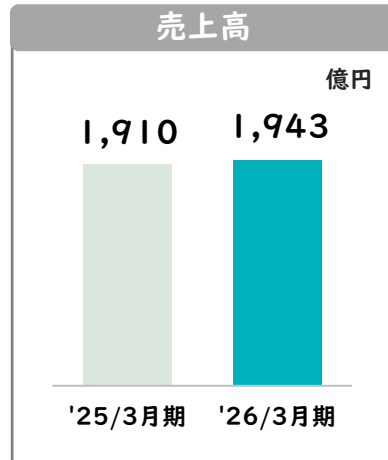
Performance Polymers (MS)

- 欧米での需要調整影響を受けるなか、他素材からの置換・販売地域拡大が伸長
- ベルギーの生産能力増強設備が地産地消のメリットを最大限発揮

Green Planet

- 国内外の多様な用途で採用が拡大。優れた機能の認知がさらに浸透
- 大型案件での顧客評価・採用も着実に進展

事業概況



(Quality of Life Solutions Unit)

Foam・PVは堅調な業績、E&I・Fiberは原料価格高騰 ⇒ 増収減益

Foam & Residential Techs

- 価格改定・コストダウンなどによりスプレッドが改善

E & I Technology

- ポリイミドフィルム・アクリル樹脂販売は堅調も原料高騰などの影響により減益
- 高付加価値グレードの拡販が進展

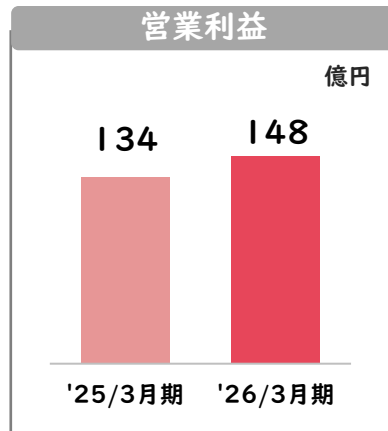
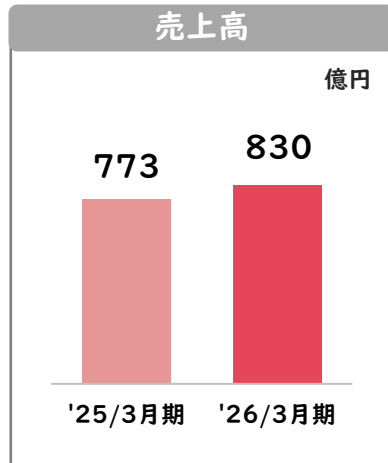
PV & Energy management

- タンデム型ペロブスカイト太陽電池がNEDOグリーンイノベーション基金事業に採択

Performance Fibers

- 頭髮製品向けはグローバル需要が確実に伸長
- 難燃ファブリック品向けは原料高騰の影響受け、スプレッドが低迷

事業概況



(Health Care Solutions Unit)

Medicalの飛躍的な伸長 ⇒ 増収増益

Medical

- 血液浄化器およびカテーテルの順調な拡販が進展し、当社最大の収益事業として全社を牽引
- 販売地域の拡大も進み、さらなる業容拡大を目指す
- 脳血管治療領域などで競争力の高い新製品の市場投入を継続
- EndoStream Medical社の脳動脈瘤治療用デバイスの販売開始

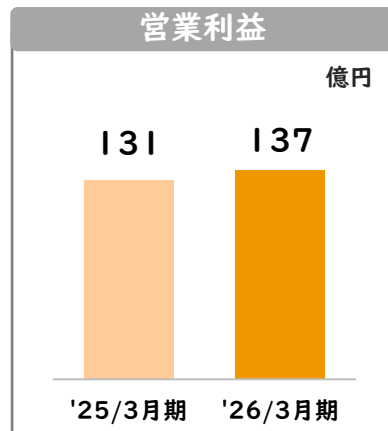
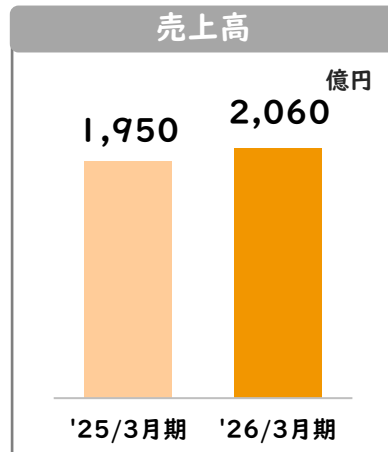
Pharma

- 低分子・バイオ医薬品の需要調整が想定以上に長期化。出遅れていた受注は4Qに集中
- 低分子・バイオ医薬品を中心に新規案件獲得が進む見通し

事業概況

(Nutrition Solutions Unit)

Supplementは好調維持、Foodsの収益性向上が進展 ⇒ 増収増益



Supplemental Nutrition

- 還元型Q10は米国を中心にグローバルに拡販が進展
- 乳酸菌事業も着実に販売が伸長
- さらなる販売拡大に向け、新製品の上市やマーケティング活動を強化

Foods & Agris

- 原料価格上昇に応じた価格改定および高付加価値品シフトが進展
- 付加価値の高い「B2C」製品の拡販を進め、製品ポートフォリオ変革を加速

セグメント別 売上高・営業利益 4Q実績 (対3Q比)

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2026年3月期		増減(対3Q比)		2026年3月期		増減(対3Q比)	
	3Q	4Q	金額	%	3Q	4Q	金額	%
Material SU	790	857	67	8.4%	52	72	20	38.3%
Quality of Life SU	484	490	6	1.3%	48	37	△11	△23.2%
Health Care SU	200	257	57	28.4%	36	53	17	48.0%
Nutrition SU	532	527	△5	△1.0%	35	42	7	20.0%
その他	3	3	1	20.8%	1	2	1	38.8%
調整額	-	-	-	-	△100	△99	1	-
計	2,008	2,134	125	6.2%	72	107	35	47.9%

※SU:Solutions Unit

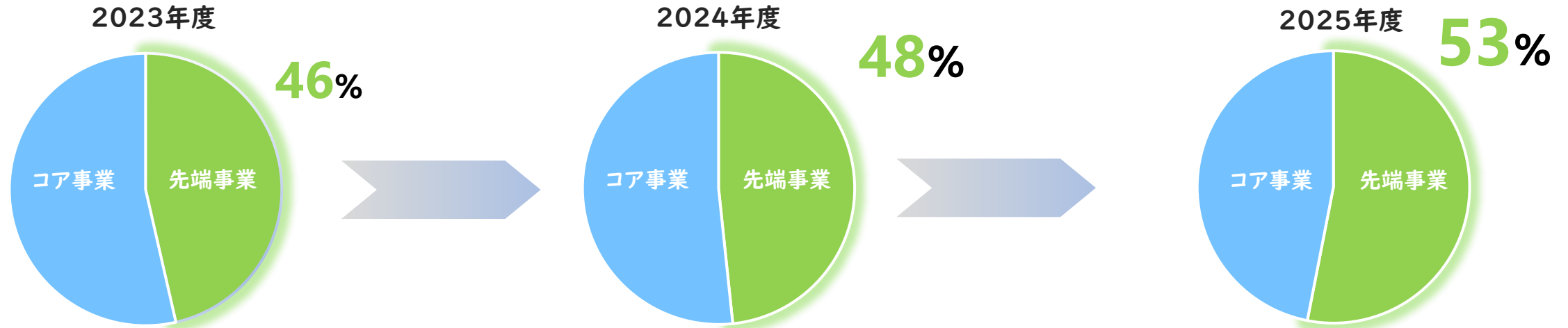
営業利益差異要因 QOLを除き、各SUで収益が向上

- Material : Vinyls 塩ビ・ソーダの輸出販売回復。MOD・MS 各地域での緩やかな需要回復
- QOL : Foam 季節性による販売減。Fiber 定修影響による販売減
- Health Care : Medical グローバルで販売が拡大。Pharma 低分子・バイオ医薬品の案件獲得
- Nutrition : Supplement 米国向けの販売増

ポートフォリオ変革の進捗

2025年度の営業利益構成比率が53%に伸長

■ 営業利益構成比率



先端事業の比率上昇を牽引した主な事業

- Medical: 新製品の拡販および販売地域の拡大 (アジア・米国)
- Supplement: 米国を中心にグローバル市場で拡販が進展
- E&I: 高付加価値グレード (高周波ポリイミド・アクリル樹脂改良品など) の拡販が進展

※先端事業: MS・E&I・PV・Medical・Pharma・Supplement

コア事業: Vinyls・MOD・Foam・Fiber・Foods

貸借対照表

(単位:億円)

		2025年3月末	2026年3月末	増減
資産の部	流動資産	4,445	4,657	212
	固定資産 等	4,756	4,934	178
	資産合計	9,201	9,592	390
負債の部	有利子負債	2,033	2,114	80
	その他	2,244	2,261	17
	負債合計	4,277	4,375	98
純資産の部	自己資本	4,713	4,987	274
	非支配株主持分 他	211	230	19
	純資産合計	4,924	5,217	292
負債、純資産 合計		9,201	9,592	390
自己資本比率		51.2%	52.0%	
D/Eレシオ		0.43	0.42	
1株当たり純資産		7,488.51円	8,279.85円	

- 総資産 : 棚卸資産・円安による海外グループ会社の資産額増などにより増加
- 負債 : 借入金増などにより増加
- 純資産 : 利益剰余金・円安による為替換算調整勘定増などにより増加
- 自己資本比率 : 52.0%

キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2025年3月期	2026年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	413	501
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 550	△ 261
フリー・キャッシュ・フロー	△ 138	240
財務活動によるキャッシュ・フロー	145	△ 200
現金及び現金同等物の増減額 (含 換算差額、連結の範囲の変更に伴う増減)	14	43
現金及び現金同等物の期末残高	446	489

- 営業CF : 税金等調整前当期純利益や減価償却費等により501億円の収入
- 投資CF : 有形固定資産の取得等により261億円の支出
- 財務CF : 配当金の支払いや自己株式の取得により200億円の支出
- 現金及び現金同等物の期末残高は489億円

設備投資額・減価償却費 / 研究開発費

(単位:億円)

	2025年3月期	2026年3月期	増減
設備投資額	531	540	9
減価償却費	436	471	35
研究開発費	393	399	5
研究開発費 売上高比率	4.9%	4.9%	

● 主な設備投資

2026年3月期 実績

- 高砂工業所コージェネレーションシステム導入
- 北海道におけるカテーテル新工場の建設

2027年3月期 業績予想サマリー

2027年3月期 通期業績予想

- 売上高・営業利益は「増収・増益」を計画
- 純利益は高水準を維持

売上高
8,200億円(対前年+1.0%)

営業利益
360億円(対前年+9.4%)

親会社株主に帰属する当期純利益
315億円(対前年+1.7%)

株主還元

- 年間配当金予想
増配 210円/株(対前年+50円/株)
- 「累進配当」を実施
(対象:2025年度~2027年度)
- 配当性向:40%目安
- 自己株式取得
上限140万株(取得額上限70億円)

連結業績予想などの将来予測情報

(単位:億円)

	2026年3月期 (実績)	2027年3月期 (予想)	増減	
			金額	%
売上高	8,116	8,200	84	1.0%
営業利益	329	360	31	9.4%
経常利益	289	320	31	10.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	310	315	5	1.7%
営業利益率	4.1%	4.4%		
1株当たり当期純利益	501.26円	523.04円		
1株当たり配当金	160.00円	210.00円		
ROE(自己資本当期純利益率)	6.4%	6.2%		
為替・原料価格				
期中平均レート(米ドル)	150.7円	150.0円		
期中平均レート(ユーロ)	174.6円	170.0円		
国産ナフサ	65,025円	120,000円		

- 2027年3月期の連結業績予想は「**増収・増益**(対前年比)」
- ライフサイエンス領域・先端事業への資源投入に注力 ⇒ 業容拡大および収益性向上を加速
- 中東情勢影響 : Material・QOL SUの一部で一時的な需要調整やスプレッド変動を想定
- 先の見えない混乱 : 現時点では精度の高い次期見通しは難しい。今後の情勢の変化を注視し、必要に応じて速やかに見直す

連結業績予想などの将来予測情報(セグメント別)

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2026年3月期 (実績)	2027年3月期 (予想)	増減		2026年3月期 (実績)	2027年3月期 (予想)	増減	
			金額	%			金額	%
Material SU	3,272	3,260	△ 12	△0.4%	249	242	△ 7	△2.9%
Quality of Life SU	1,943	1,970	27	1.4%	180	192	12	6.9%
Health Care SU	830	890	60	7.3%	148	181	33	22.0%
Nutrition SU	2,060	2,070	10	0.5%	137	140	3	2.1%
その他	11	10	△ 1	△9.8%	6	5	△ 1	△9.4%
調整額	-	-	-	-	△ 391	△ 400	△ 9	-
計	8,116	8,200	84	1.0%	329	360	31	9.4%

※SU:Solutions Unit

- Material : Vinyls・MOD・MS 一時的な需要調整、スプレッドの変動が続く
- QOL : E&I AI活用の進展に伴い、高付加価値グレードの拡販が進む
- Health Care : Medical 血液浄化器・カテーテルの拡販が国内外で伸長 ⇒ 新製品を継続的に市場投入
Pharma 低分子・バイオ医薬品の新規案件獲得が進展
- Nutrition : Supplement 米国を中心に還元型Q10や乳酸菌の事業拡大が進展
Foods 乳製品・ヨーグルト等の拡販により、高付加価値品シフトが加速

株主還元

実績
2025年度

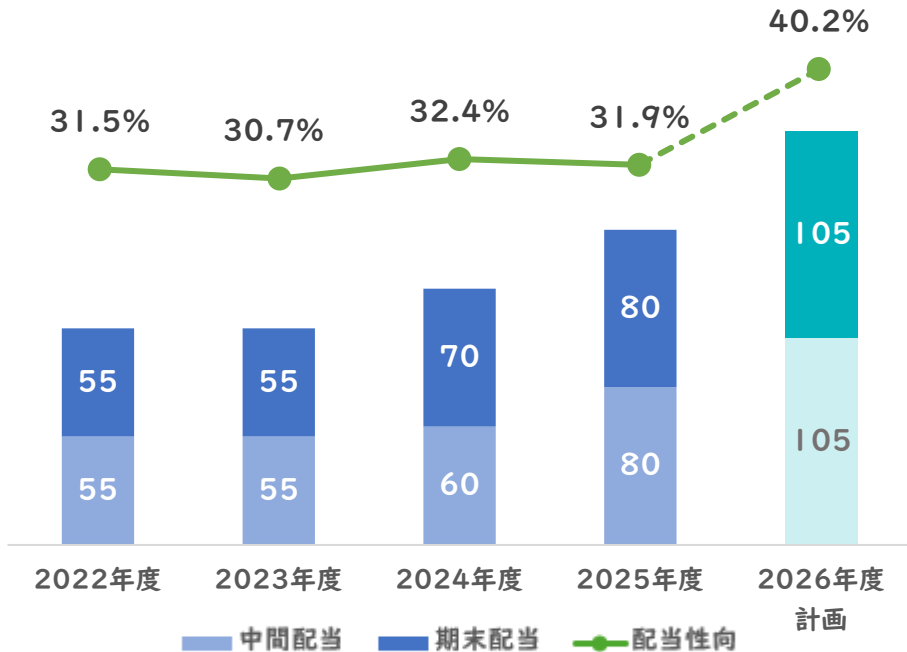
年間配当金 **160**円/株 (対前年+30円/株)
自己株式取得 **120**億円
配当性向 **31.9%**

配当性向40%を目安とする

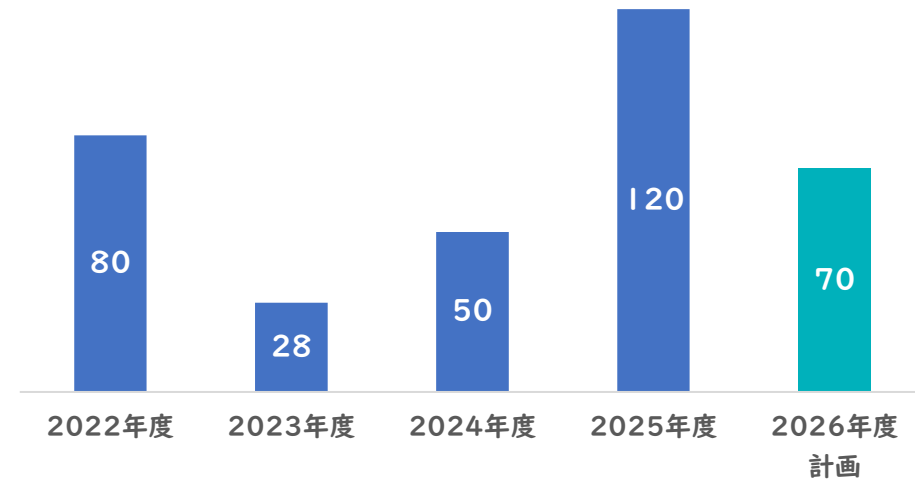
計画
2026年度

年間配当金 **210**円/株 (対前年+50円/株)
自己株式取得 **70**億円
配当性向 **40.2%**

配当および配当性向 (単位:円/株)



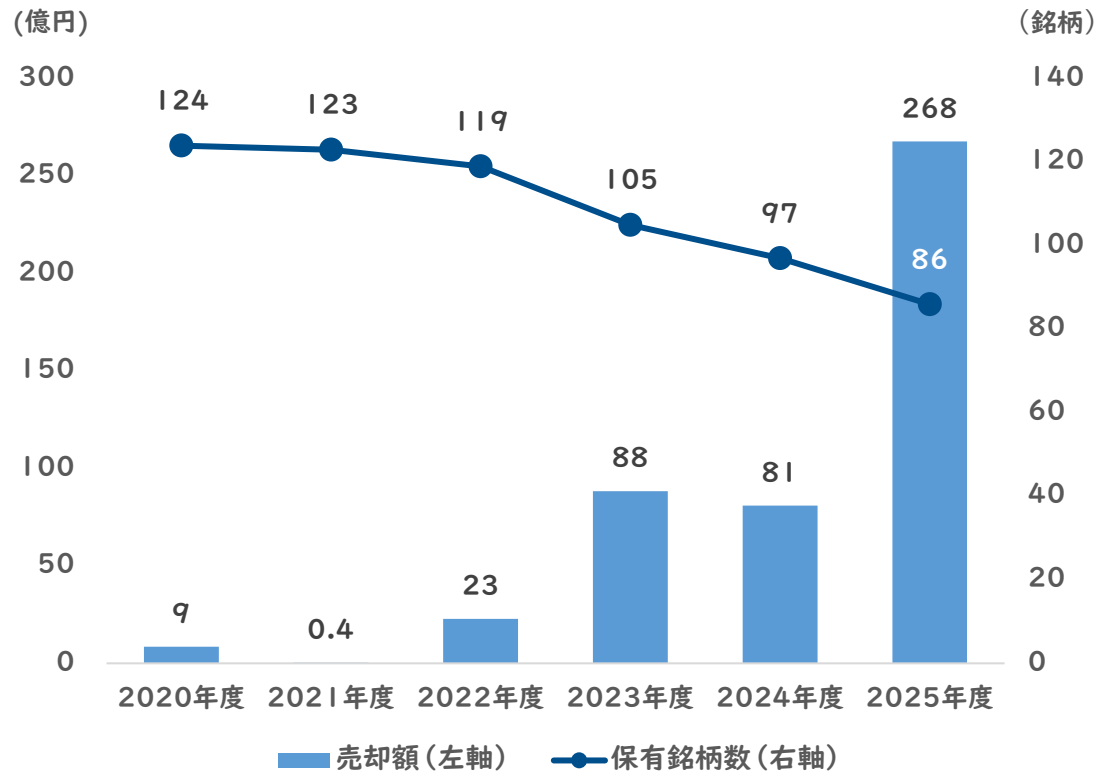
自己株式取得 (単位:億円)



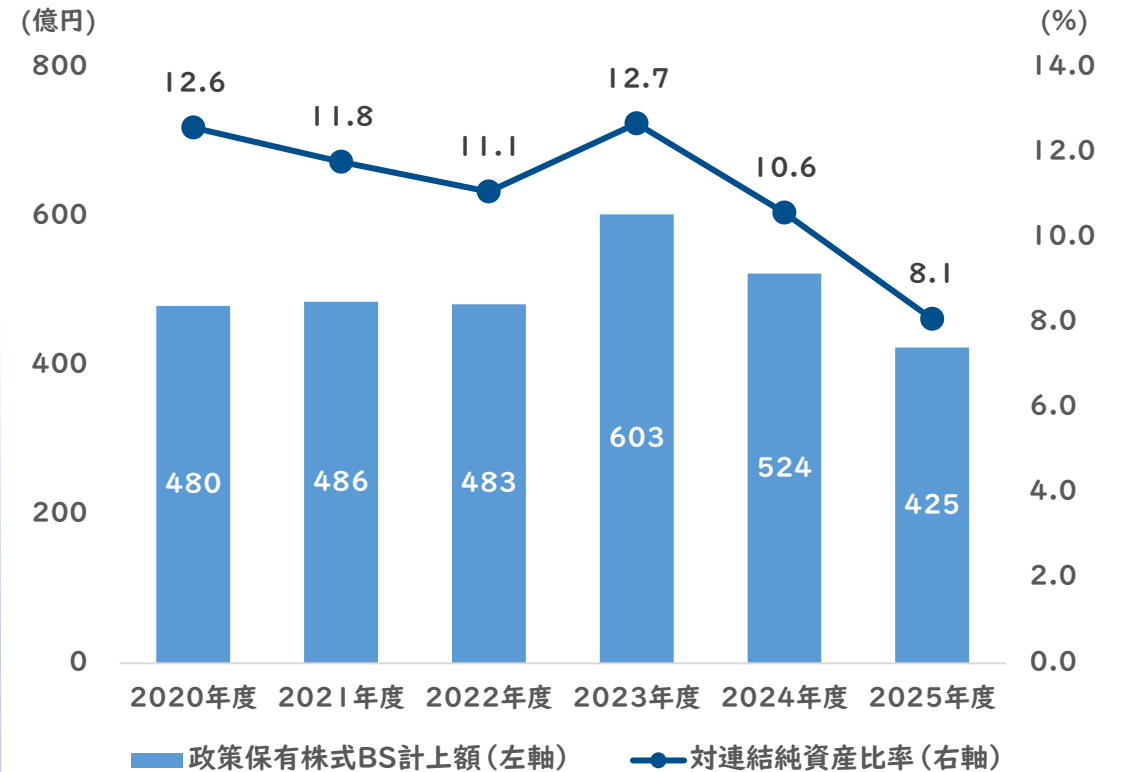
政策保有株式の縮減

- 純資産比率: **10%以下**に縮減
- 政策保有株式売却益:年間 227億円

政策保有株式の売却額と保有銘柄数



政策保有株式のBS計上額と純資産比率



< お問い合わせ >

(株)カネカ IR (Investors Relations) 部

 **03-5574-8090**